

総合的な学習の時間学習指導案

指導者 熊野町立熊野第三小学校 教諭 河野 紘範
支援員 前田 奈美

- 1 日 時 平成30年2月6日(火) 5校時
- 2 学年・学級 第6学年1組39名(通級児童 1名)
- 3 単元名 6年生卒業プロジェクト～熊三小に恩返しをしよう～
- 4 単元について

【児童の実態】

本学級の児童は3学期に入り、小学校生活が残り30日弱になり、少しずつ「卒業」という2文字を意識し始めている。学習前のアンケートの中の「卒業前に学校のために活動したいですか」では、100%の児童が肯定的な回答をしており、学年目標 FOR～あなたのために～のもと1年間様々な場面で最高学年として活動してきたが、卒業前に、学校のために恩返しをしたいという気持ちが児童の中に芽生えている。

(省略)

【単元観】

単元については、6年生の学年目標である「FOR～あなたのために～」を1学期から約10か月間常に意識し学習や生活、異学年交流などを行ってきた。今回の単元は集大成として、6年生卒業プロジェクトとして単元を貫く学習活動を設定し、そこに向かって課題の設定、情報収集、整理分析、まとめ・表現のスパイラルで学習を進めていく。

課題の設定では、学年目標の振り返りをしたり、実際に校内をオリエンテーリングしたりするなかで熊三小の課題を見つけていく。

情報収集では、オリエンテーリングの結果だけでなく、児童作成のアンケート調査を行うなかで、目には見えない課題を発見していくようにする。

整理分析では、情報収集で明らかになった課題を解決するために、具体的にどのような活動をしていくか児童自らが計画・実行していくようにする。

まとめ・表現では、実際に活動した内容について振り返り、成果や課題を整理し、さらに良い活動にしていくための方法を表現したり、新たな課題を見つけたりしていきたい。

【指導の手立て】

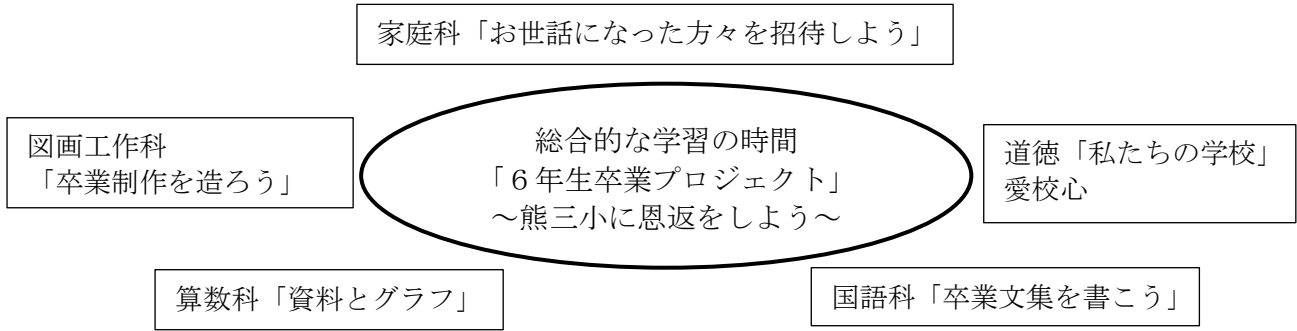
指導に当たっては、オリエンテーリングやアンケート結果を慎重に分析していき、他者意識に基づいて活動を計画していくようにしたい。

その際には、適宜ICT教材を活用し、情報収集を行えるように、ネットワーク環境等を調べておくようにする。

また、グループで活動する中で、自分の意見や考えを交流する機会を意図的に設けることで、本学級の課題でもある表現力を伸ばしていくようにしたい。

さらに、本単元は他教科との関連だけでなく、3学期に行われる様々な学校行事(6年生を送る会、地域の方々への感謝の会、卒業式等)と深く関連している。総合的な学習の時間を中心として、他教科や学校行事と密接に関連させていく中で、さらに学習者基点の深い学びにつなげていくようにしたい。

5 単元の構成



6 単元の目標

○熊三小の課題について情報収集するなかで気付いたことをもとに計画を立て、熊三小のために活動することができる。

7 単元の評価規準

評価の観点	学習方法に関すること		自分自身に関すること	他者や社会に関すること
	分かるできる力	表現力	向上心	思いやり
単元の評価規準	① 話し合いやオリエンテーリングすることで、熊三小の課題を見つけることができる。 ② アンケート収集することで熊三小の課題について気付くことができる。	① アンケートを作成・収集し、内容を整理し、ワークシートにまとめることができる。 ② 活動計画を立て、活動内容をワークシートに整理し、発表することができる。 ③ 活動を振り返り、成果や課題を表現することができる。	① グループで決めた活動内容をよりよくするための方法を考えることができる。 ② グループで決めた活動を積極的に行うことができる。	① 活動内容を計画したり、実行したりする中で他者意識をもち活動することができる。 ② グループで決めた活動を通して、友だちの良さに気付いている。

8 学習内容と評価の計画

(全21時間)

次	学習内容 (時数)	評価規準 (評価方法)	教科との関連
一 課題設定	～熊三小の課題を見つけよう～ (3) ○熊三小の課題について話し合う。(1) ○熊三小をオリエンテーリングし、課題を見つける。(1) ○熊三小の課題についてまとめる。(1)	・熊三小の課題に気づくことができる。 【分①】 (ワークシート・発言) ・オリエンテーリングする中で、熊三小の課題に気づくことができる。 【分①】 (ワークシート・発言) ・話し合いやオリエンテーリングから熊三小の課題について整理することができる。 【分①】 (ワークシート・発言)	国語科 「卒業文集を書こう」

<p>二 情報 収集</p>	<p>～アンケートから熊三小の課題を見つけよう～（４） ○アンケート作りをする。（２）</p> <p>○アンケートを集計し、分かることをまとめる。（２）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・調べたいことを明確にし、アンケートを作ることができる。【表①】（アンケート） ・アンケートを収集し、分かることをまとめることができる。【表①】（ワークシート・発言） ・アンケート結果から熊三小の課題をまとめることができる。【分②】（ワークシート・発言） 	<p>算数科 「資料とグラフ」</p>
<p>三 整理 分析 ・ 実行</p>	<p>～活動計画を立て実行しよう～（１０） ○活動を紹介するプレゼンの準備をする。（１）</p> <p>○グループごとに活動内容を改善するために話し合う。（６）（本時３／９）</p> <p>①１年生と遊び隊 ②グリーン大作戦 「花壇に花を植えよう！」 ③たこやきパーティーを開こう（本時） ④駒澤塗装店（ペンキ塗り） ⑤遠足第２弾！２年生と公園へ行こう ⑥BOOK STANDを作ろう！</p> <p>○自分たちの計画を改善する。（１）</p> <p>○計画を実行する。（２）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちのプロジェクトの計画を整理し、スライドにすることができる。【表②】 ・活動内容をワークシートにまとめることができる。【表②】（ワークシート・発言） ・活動内容をよりよいものにしていこうとすることができる。【向①】（ワークシート・発言） ・他者意識をもって計画を立てることができる。【思①】（ワークシート・発言） ・前時までの話し合いをもとに、計画をよりよいものに改善することができる。【向①】 ・グループで決めた活動内容に進んで取り組むことができる。【向②】（行動観察・ワークシート） ・グループで決めた活動を通して友だちのよさに気付くことができる。【思②】（行動観察・ワークシート） 	<p>家庭科 「お世話になった方々を招待しよう」</p> <p>図画工作科 「卒業制作を造ろう」</p>
<p>四 まとめ ・ 表現 ・ 振り返り</p>	<p>～活動を振り返ろう～（４） ○活動内容を振り返り、成果と課題をまとめ、発表することができる。（４）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・活動内容を振り返り、成果と課題をまとめ、発表することができる。【表③】（ワークシート・発表） 	<p>道徳 「私たちの学校」 価値項目 ４－（６） 愛校心</p>

9 本時の展開

(1) 本時の目標

活動内容を紹介し合い、計画を改善していくために意見を交流することができる。

(2) 本時の学習展開

学習活動	○指導上の留意点 ◆支援が必要な児童への指導	評価規準 (評価方法)
1 学習の振り返りをする。	○本時のめあてにつなげていくために既習事項を確認する。	
2 めあての確認をする。		
活動内容を紹介し、改善していくためのアイデアを考えることができる。		
3 グループの活動計画を発表する。 (たこ焼きパーティーをしよう)	○プロジェクトを改善する視点について確認する。 改善していくための視点 →時間・活動内容・安全・予算・場所等からプロジェクトの内容に合わせて検討する。 ○話し合う視点を絞るために、 ①活動内容の流れ ②役割分担 ③準備すること ④工夫していること ⑤困っていること 上記の5点でプレゼンするようにする。	
4 よりよくするための方法を話し合う。(グループ活動)	○全体交流しやすくするために、活動内容をよりよくするためのアイデアと、困っていることへの改善策をワークシートに書くようにする。 ○情報収集しやすいようにするために、関連のある URL を共有フォルダに保存しておく。 ◆書きづらい児童には、タブレットで情報を集めるように声かけをする。	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content;"> 考えの可視化 </div> <p>・活動内容をよりよいものにするための方法を考え、表現することができる。</p> <p>【向①】 (ワークシート・発言)</p>
5 話し合ったことを交流する。(全体)	○話し合いの焦点を絞るために、よりよいものにするアイデアと改善策の2点で発表するようする。 ○話し合いを活発にするために、随時、質問や意見を出してもよいことを確認しておく。	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content;"> 伝え合う力 </div>
6 本時のまとめと振り返りを行う。	○しっかり話し合いができたことを称賛するようにする。 ○次時の計画実行に向けて意欲をもたせるような声かけをする。	

10 板書計画

<p>(めあて) 活動内容を紹介し、改善するためのアイデアを考えることができる。</p>				
◆改善の視点 ・ ・ ・	1班 アイデア 改善策 ・ ・	3班 アイデア 改善策 ・ ・	5班 アイデア 改善策 ・ ・	
	グループ名	2班 アイデア 改善策 ・ ・	4班 アイデア 改善策 ・ ・	6班 アイデア 改善策 ・ ・
	困っていること			
本時のまとめ・ふりかえり ・				